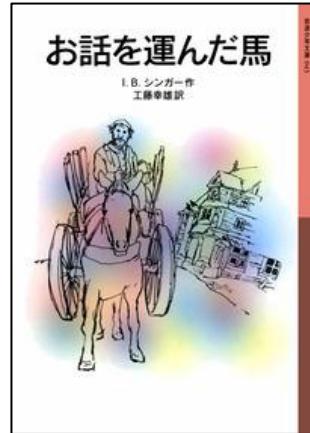




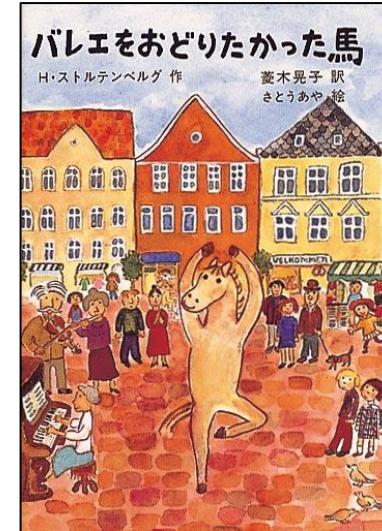
『ぼくのブック・ウーマン』 Pス  
ヘザー・ヘンソン／文 デイビッド・スマール／絵 藤原 宏之／訳  
さ・え・ら書房 2010



『お話を運んだ馬』 C2シ  
I.B.シンガー／作 工藤 幸雄／訳  
岩波書店 2000(新版)

＼2026年は うま年!/

うま ほん  
馬 の 本



しょうがくせい む  
小学生向け



『バレエをおどりたかった馬』 C1ス

H・ストルテンベルグ／作 菱木 晃子／訳 さとう あや／絵  
福音館書店 1999

★図書館の本は、分野ごとにならんでいます。

それぞれの分野の場所をさがしてね!

例) 480 ⇒ 生きもの、 P ⇒ 絵本、 C ⇒ よみもの

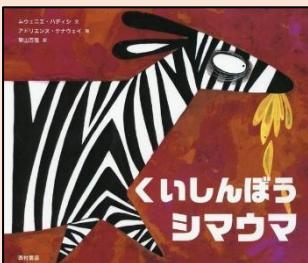
★読みものの本は対象学年ごとに分かれています。

C1 ⇒ 低学年くらいから、 C2 ⇒ 中学年くらいから

※絵本・よみものは、書いた人の名前のあいうえお順で 本だなにならんでいます。(絵本は絵をかいた人の名前のあいうえお順)



シマウマ



『くいしんぼうシマウマ』 388.45  
ムウェニエ・ハディシ／文  
アドリエンヌ・ケナウェイ／絵 草山 万兎／訳  
西村書店 2016



オカピ



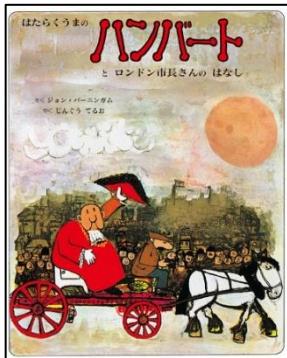
『あしたもオカピ』 C1サ  
斎藤 倫／作 fanconi／絵  
偕成社 2021



## 『ふしぎなはごろも』 Pサ

蔡 皋/作・絵 石田 稔/訳 德間書店 2025

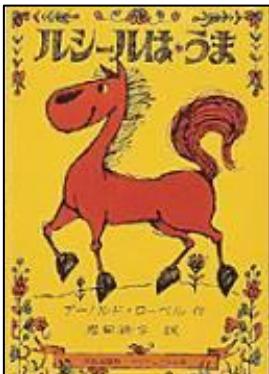
はたらきもののアツオワンは、絵から出てきた美しいむすめ、アツアイと夫婦になりました。二人は幸せにくらしていましたが、あるとき、皇帝から無茶な命令を出されてしまいます。するとアツアイは紙の鳥や竹の馬に命をふきこみ、ふしぎな力で助けてくれます。



## 『はたらくうまのハンバートとロンドン市長さんはなし』 Pハ

ジョン・バーニンガム/さく じんぐう てるお／やく 童話館出版 1999

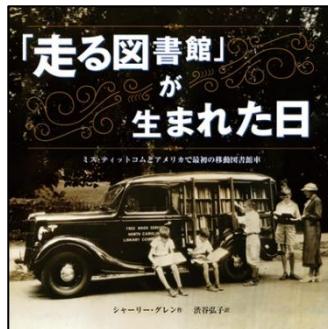
荷車をひく馬のハンバートは、じまんやのビール工場の馬と自分をくらべて、みじめにおもっていました。ビール工場の馬たちが金の馬車をひく日、ハンバートがぎょうれつをみていると……たいへん! 馬車の車輪がこわれてしまいます。



## 『ルシールはうま』 Pロ

アーノルド・ローベル/作 岸田 裕子/訳 文化出版局 1974

ルシールは、おひやくしようさんのうま。せっせとはたらいていましたが、じぶんがどろだらけでぱっとしないのがいやでした。あるひ、まちへかいものにいったルシールは、きれいなぼうしや、ふくをかってもらい、おしゃれにめざめます。



## 『「走る図書館」が生まれた日』

010 シャーリー・グレン/作

渋谷 弘子/訳 評論社 2019

ほん 本のほうから住民のところに出むくのよ!  
ひろ 広いアメリカで、馬に引かせるブックワゴンを  
かんがえつけた司書の熱い思い。図書館に来られない  
ひと ひとたちにも読書の喜びをとどけました。

ひのし 日野市にも 走る図書館「ひまわり号」があるよ!



## 『ウマと話すための7つのひみつ』

489 河田 桂/文と絵 偕成社 2022

みんなはウマと話したいと思ったことはありますか? この本にはなんとウマのことば・馬語のひみつが書いてあります!  
ほん ひら ぜひ本を開いてウマのきもちを感じてみてください!



## 『生きているだけでいい!』489

倉橋 翼子/作 講談社 2017

はたらけなくなった馬の命を守る活動をしている沼田さんの人生を描いたノンフィクションです。パートナーの死や馬の里親制度の設立、東日本大震災で被災した馬の救済など、数々の苦労を乗りこえ馬とともに歩んできたエピソードが語られます。